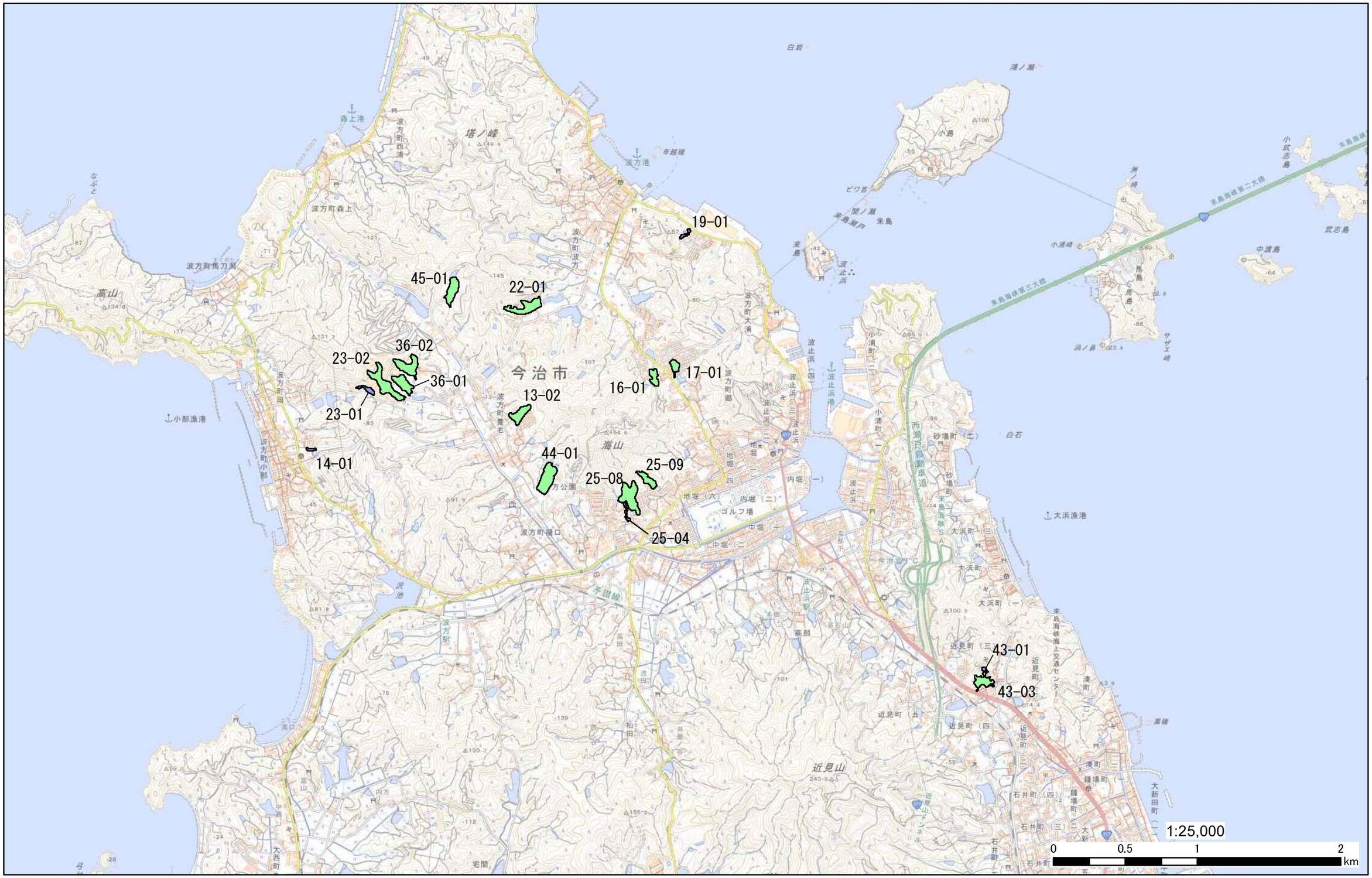
今治市大規模盛土造成地マップ（2/6）

このマップは、大規模盛土造成地のおおよその位置及び規模を示したものです。
マップに示されている位置が必ずしも地震時に被害が発生して危険というわけではありません。

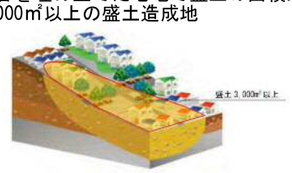


2019年度作成

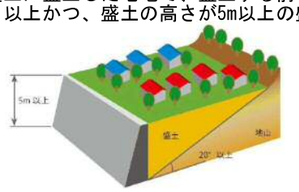
測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 1JHf 1105 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

本マップは造成前後の地形の変化をもとに抽出した盛土を表示したものです。
造成前の地形は昭和23年の国土地理院発行1/25,000旧版地形図を用いています。なお一部地域では造成前の地形が確認できる昭和45年、46年の国土地理院発行1/5,000国土基本図を、一部地域では昭和46年、48年、49年、63年、平成元年の大縮尺地形図を、一部地域では昭和22年、37年、42年撮影の空中写真を用いています。
造成後の地形は国土地理院の2015年時点の最新の基盤地図情報数値標高モデル（5mメッシュ）を使用しています。なお基盤地図情報数値標高モデル（5mメッシュ）だけでは標高情報が不足する箇所は、2019年撮影の航空写真による補完を行っています。
盛土の抽出に用いた資料より古い地形図等が確認された場合、盛土が追加される可能性があります。
また、盛土の位置・規模は今後の調査により見直されることがあります。

・谷埋め型
谷を埋め立てた宅地で盛土の面積が3,000㎡以上の盛土造成地



・腹付け型
傾斜地盤上に盛土した宅地で、盛土する前の地盤面の傾斜が20°以上かつ、盛土の高さが5m以上の盛土造成地



凡例

大規模盛土造成地

- 谷埋め型
- 腹付け型